SONY

3-082-422-**01**(1)

ソニービデオカメラレコーダー

パソコン接続キット

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

Windows

P06 テープの画像を見るときは

P06 “メモリースティック”の画像を見るときは

P23 テープの画像を見ることができないときは

P35 “メモリースティック”の画像を見ることができないときは

Macintosh

P41 Macintoshをお使いのかたは

Software

P43 PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sony の使いかたは

P51 蔵衛門9 デジブック for Sony の使いかたは

DPCK-US20A

© 2003 Sony Corporation

パソコンで広がるハンディカムの世界

本キットDPCK-US20Aを使って、USB端子のあるハンディカムとパソコンをつないで、あらかじめハンディカムで撮ったテープの動画や“メモリースティック”の中にある画像データなどをパソコンに簡単に取り込むことができます。

USBストリーミング機能とは？
USBケーブルを使って、ハンディカムで撮影したテープ画像や再生画像を直接パソコンに取り込むことができます。

撮った画像をパソコンに取り込めば、自由に加工・編集できて楽しみかたいろいろ。

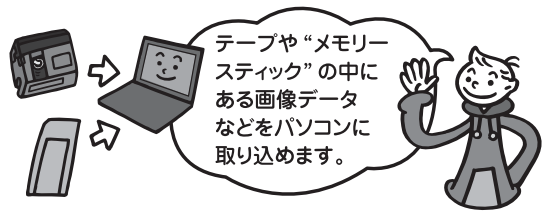
“メモリースティック”の画像や、お気に入りのインターネットのリンク先をデジタルアルバムにして保存しましょう。

“メモリースティック”をパソコンのリムーバブルディスクとしても使用可能。

リムーバブルディスクとは？
フロッピーディスクなどの記憶装置と同じように、ディスクを交換して使うことができるドライブです。読み書きのスピードが速く、簡単に取りはずせるのでデータの持ち運びにも便利です。

パソコンに取り込めるデータはどんなデータ?

お手持ちのハンディカムにUSBストリーミング機能があれば



テープ画像を取り込むときは、本キットに付属のPIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを使います。

お手持ちのハンディカムにUSBストリーミング機能がなければ

テープに記録した画像データをパソコンで扱うには、テープから“メモリースティック”に画像データをコピーしてからパソコンに取り込みます。
コピーの方法については、ご使用のハンディカムの取扱説明書をご覧ください。

パソコンで加工した画像データをハンディカムで見る方法は、ご使用のソフトウェアによって異なります。くわしくは、ご使用のソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- 本キットはUSB端子を搭載したハンディカム専用です。
- 本キットは、USB端子を標準装備しているパソコンでご使用になれます。ご使用の際は、CD-ROMドライブが必要です。くわしくは64ページをご覧ください。
- 1台のパソコンに、2つ以上の機器をUSB接続した場合は、動作保証はいたしません。またUSBハブをご使用のときも、動作保証はいたしません。
- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

もくじ

パソコンに取り込めるデータはどんなデータ? ---- P ▶ 03
付属品を確かめる ---- P ▶ 05

Windowsをお使いの場合 ---- P ▶ 06
パソコンと接続しよう! −付属のUSBケーブルを使った画像データ取り込み手順− ---- P ▶ 06
1 CD-ROMからソフトウェアをインストールする ---- P ▶ 08

テープ画像の取り込み手順
2 はじめてお使いのときの準備 ---- P ▶ 15
1 ハンディカムの設定をする ---- P ▶ 15
2 ハンディカムをパソコンにつなぐ ---- P ▶ 16
推奨する本キットのつなぎかた ---- P ▶ 17
3 USBケーブルを取りはずす ---- P ▶ 18
3 テープ画像の取り込み ---- P ▶ 19
1 ハンディカムの設定をする ---- P ▶ 19
2 PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを起動する ---- P ▶ 20
3 ハンディカムをパソコンにつなぐ ---- P ▶ 21
4 接続が完了したことを確認する ---- P ▶ 22
テープ画像が取り込めないときは ---- P ▶ 23

“メモリースティック” 画像の取り込み手順
2 CD-ROMからアプリケーションソフトウェアをインストールする ---- P ▶ 29
3 ハンディカムの設定をする ---- P ▶ 32
4 ハンディカムをパソコンにつなぐ ---- P ▶ 33
5 “メモリースティック” の接続が完了したことを確認する ---- P ▶ 34
USBドライバーがインストールできないときは ---- P ▶ 35
6 “メモリースティック” の画像データをパソコンにコピーする ---- P ▶ 38
「Image Transfer」をインストールしてあると ---- P ▶ 38
画像データのコピーが終わったら ---- P ▶ 40

Macintoshをお使いの場合 ---- P ▶ 41

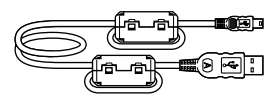
付属ソフトウェアを使って画像編集を楽しみましょう ---- P ▶ 43
PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyかんたん操作ガイド ---- P ▶ 43
蔵衛門9 デジブック for Sonyかんたん操作ガイド ---- P ▶ 51

“メモリースティック” について ---- P ▶ 60
故障かな? と思ったら ---- P ▶ 62
主な仕様 ---- P ▶ 64
アフターサービス ---- P ▶ 66

付属品を確かめる

本キットの中に、以下の付属品がそろっているか確かめてください。

● **USBケーブル（1）**



● **CD-ROM（SPVD-010 USBドライバー）（1）**

このCD-ROMには、以下のソフトウェアが入っています。
−USBドライバー
−PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sony
−Image Transfer

● **CD-ROM（蔵衛門9 デジブック for Sony）（1）**

● **取扱説明書（1）**

ご注意

本キットに付属しているUSBケーブルは、ハンディカム専用です。他の機器には使えません。

パソコンと接続しよう!

USBケーブルを使って、ハンディカムで撮影した画像データをパソコンに取り込みましょう。

はじめて使用するときは、付属のCD-ROM（SPVD-010 USBドライバー）に入っているUSBドライバーをインストールしてください。

お使いのOSは?

- Windows 98/98SE　● Windows Me
- Windows 2000 Professional（以下、「Windows 2000」）
- Windows XP Home Edition / Professional（以下、「Windows XP」）

これらのOSをお使いのかたは、以下の手順に沿って操作してください。
これらの各OSをアップグレードした場合の動作保証はいたしません。
Windows 98はUSBストリーミングに対応しておりません。

Start!!

① CD-ROMからソフトウェアをインストールする

P ▶ 08

この段階ではUSBケーブルは接続しないでください。

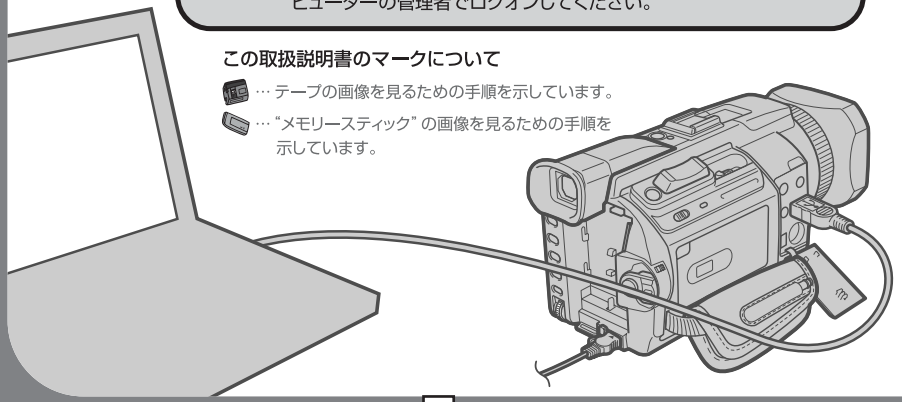
❶でテープ画像用と“メモリースティック”画像用両方のドライバーがインストールされます。インストールは1回のみ行ってください。

Windows 2000 / XPをお使いのかたへ

USBドライバーをインストールするときは、Administrator権限/コンピューターの管理者でログオンしてください。

この取扱説明書のマークについて

- … テープの画像を見るための手順を示しています。
- … “メモリースティック”の画像を見るための手順を示しています。



テープ画像を取り込む

Windows 98は対応していません

② はじめてお使いのときのハンディカムの準備

1 ハンディカムの設定をする　P ▶ 15
2 ハンディカムをパソコンにつなぐ　P ▶ 16
3 USBケーブルを取りはずす　P ▶ 18

③ テープ画像の取り込み

1 ハンディカムの設定をする　P ▶ 19
2 PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを起動する　P ▶ 20
3 ハンディカムをパソコンにつなぐ　P ▶ 21

④ 接続が完了したことを確認する

P ▶ 22

2回目からは手順 ❸ からでOK。

“メモリースティック”の画像を取り込む

② CD-ROMからアプリケーションソフトウェアをインストールする

P ▶ 29

③ ハンディカムの設定をする

P ▶ 32

④ ハンディカムをパソコンにつなぐ

P ▶ 33

⑤ “メモリースティック”の接続が完了したことを確認する

P ▶ 34

⑥ “メモリースティック”の画像データをパソコンにコピーする

P ▶ 38

CD-ROMからソフトウェアをインストールしておけば、2回目からは手順 ❸ ～ ❻ だけでOK。

この取扱説明書では、Microsoft Windows XPの画面を使って説明しています。OSの種類によって、画面表示が一部異なる場合があります。

1 CD-ROMからソフトウェアをインストールする

本キットに付属のCD-ROM（SPVD-010 USBドライバー）から、「USBドライバー」「PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sony」「DirectX」の3つをインストールします。

■ この段階ではまだハンディカムをパソコンに接続しないでください。

■ 本キットはカスタマー登録には対応していません。

1 パソコンの電源を入れる。

この段階ではまだハンディカムをパソコンに接続しないでください。
アプリケーションが立ち上がっている場合は終了させてください。

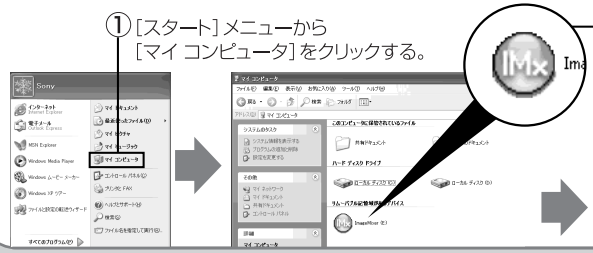
Windows 2000 / XP をお使いのかたへ USBドライバーをインストールするときは、Administrator権限／コンピューターの管理者でログオンしてください。

2 付属のCD-ROM（SPVD-010 USBドライバー）を、パソコンのCD-ROMドライブにセットする。

しばらくすると、機種選択画面が表示されます。

機種選択画面が表示されないときは以下の手順に従ってください

以下の画面はWindows XPのものです。お使いのOSによって画面表示は異なります。



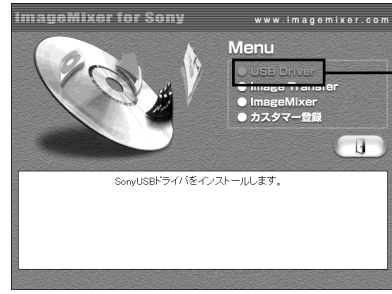
USBドライバー

3 機種選択画面の中の、[Handycam]の部分に矢印（マウスポインタ）を動かし、クリックする。

この部分をクリックする。

タイトル画面が表示されます。

4 タイトル画面の中の、[USB Driver]の部分に矢印（マウスポインタ）を動かし、クリックする。



この部分をクリックする。

インストールウィザードプログラムが起動し、「InstallShieldウィザード」画面が表示されます。

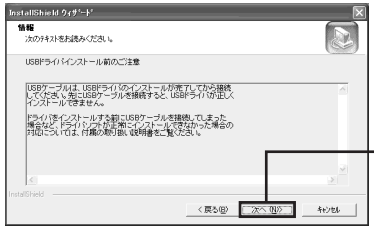
5 [次へ]をクリックする。

[次へ]をクリックする。

「USBドライバインストール前のご注意」画面が表示されます。

次のページへつづく

6 ご注意を読んでから、[次へ]をクリックする。



ご注意をよくお読みください。

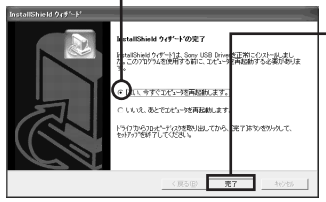
[次へ]をクリックする。

インストールが始まります。

7 画面の指示に従って、インストールウィザードプログラムを終了する。

＊CD-ROMはCD-ROMドライブに入れたまま進んでください。

①「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選ぶ。

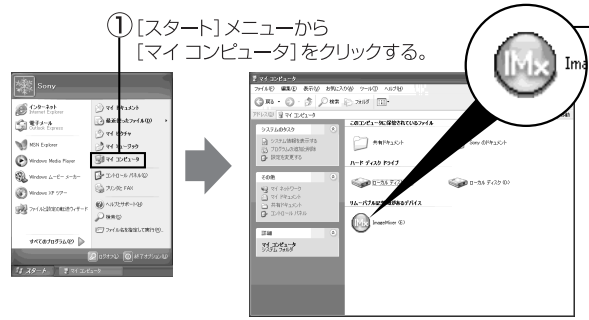


② [完了]をクリックする。

パソコンの電源が一度切れ、すぐに入ります（再起動）。
再起動後に、USBドライバーが有効になります。

8 CD-ROMの機種選択画面を表示させる。

①[スタート]メニューから
[マイ コンピュータ]をクリックする。



② CD-ROM（[Image Mixer (E:)]）をダブルクリックする。

＊ドライブ文字（(E:)など）は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

しばらくすると、機種選択画面が表示されます。

9 機種選択画面の中の、[Handycam]の部分に矢印（マウスポインタ）を動かし、クリックする。

この部分をクリックする。

タイトル画面が表示されます。

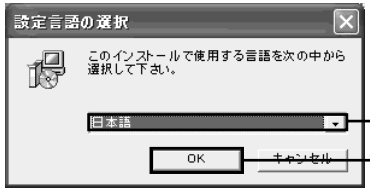
10 タイトル画面の中の、[PIXELA ImageMixer]の部分に矢印（マウスポインタ）を動かし、クリックする。

この部分をクリックする。

インストールウィザードプログラムが起動し、「設定言語の選択」画面が表示されます。

次のページへつづく

11 「日本語」を選んで、[OK]をクリックする。



①「日本語」を選ぶ。

②[OK]をクリックする。

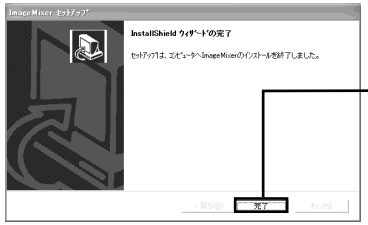
「PIXELA ImageMixer セットアップ」画面が表示されます。

12 画面の指示に従ってインストールする。

画面の指示をよく読みながら進んでください。

プログラムファイルのコピーが終わるとReadmeファイル（メモ帳）が開きます。内容をよく読んでからメモ帳を閉じてください。

13 [完了]をクリックする。



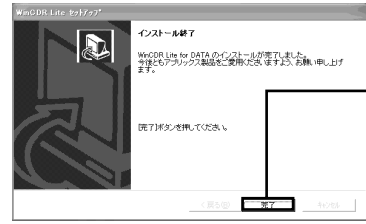
[完了]をクリックする。

14 画面の指示に従って、WINCDR Lite for Dataをインストールする。

セットアップ画面が表示されます。

[はい]をクリックする。

15 画面の指示に従って、インストールウィザードプログラムを終了する。



[完了]をクリックする。

お使いのパソコンに、DirectX8.0a以降のバージョンがインストールされていない場合は、「情報」画面が表示されます。

Windows XP/DirectX8.0a以降のバージョンがインストールされたパソコンをお使いのかたは

「ウィザードの完了」画面が表示されるので、[完了]をクリックしてパソコンを再起動してください。その後、手順19へ進んでください。

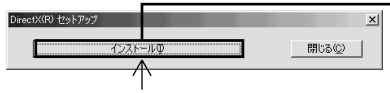
16 [OK]をクリックする。

この部分をクリックする。

「DirectX（R）セットアップ」画面が表示されます。使用許諾契約の内容をよく読んでから[はい]をクリックしてください。

次のページへつづく

17 [インストール]をクリックする。



［インストール］をクリックする。

インストールが始まります。

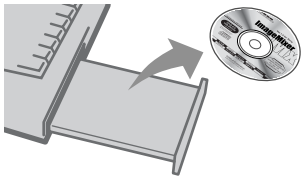
（「DirectXの再インストール」と表示される場合もあります。）

18 以下の画面が表示されたことを確認して［OK］をクリックする。

［OK］をクリックする。

パソコンの電源が一度切れ、すぐに入ります（再起動）。再起動後に、ImageMixer Ver.1.5 for Sonyが使えるようになります。

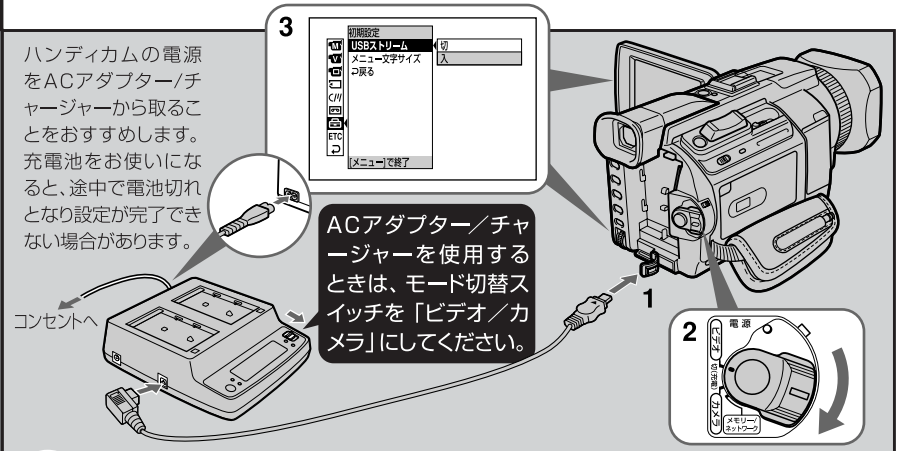
19 パソコンからCD-ROMを取り出す。



2 はじめてお使いのときの準備

1 ハンディカムの設定をする

■ この段階ではまだハンディカムをパソコンに接続しないでください。



1 ハンディカムのDC IN端子カバーを開け、ACアダプター/チャージャーなどで電源を準備する。

2 ハンディカムの電源スイッチを「ビデオ」にする。

3 メニューボタンを操作して、メニュー画面から 項目の「USBストリーム」を「入」にする。

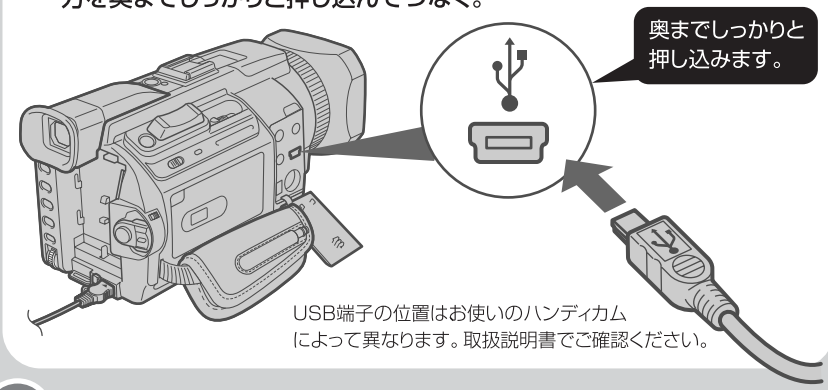
ご注意

「USBストリーム」の項目がない場合は、お使いのハンディカムにはUSBストリーミング機能がありません。この場合は、テープ画像の取り込みにはi.LINK（デジタルビデオカメラ入力）をご利用ください。くわしくはPIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyのオンラインヘルプをご覧ください（43ページ）。

2 ハンディカムをパソコンにつなぐ

付属の専用USBケーブルで、ハンディカムのUSB端子とパソコンのUSB端子をつなぎます。

1 ハンディカムのジャックカバーを開け、USB端子に、USBケーブルの片方を奥までしっかりと押し込んでつなぐ。

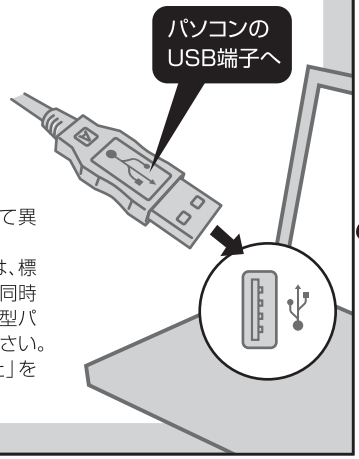


USB端子の位置はお使いのハンディカムによって異なります。取扱説明書でご確認ください。

2 ハンディカムの電源スイッチを「ビデオ」にした状態で、パソコンのUSB端子にUSBケーブルのもう片方をつなぐ。

パソコンとハンディカムをはじめてつなぐときは、パソコンがハンディカムを認識するために、3種類のドライバーを続けてインストールします。インストールが終わるまでお待ちください。

Windows XPをお使いの場合 「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されたときは、[次へ]をクリックして、インストールを完了してください。



ご注意

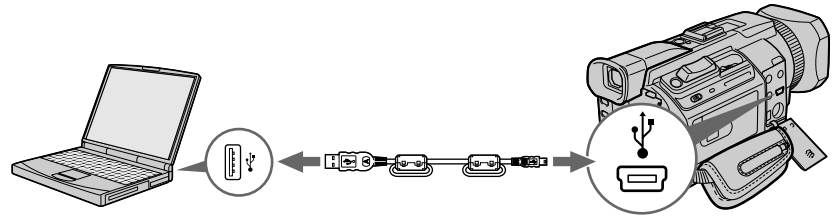
- パソコンのUSB端子の位置は、お使いのパソコンによって異なります。
- 複数のUSB端子を持っているパソコンをお使いのときは、標準マウス、キーボードを除いてハンディカム以外の機器を同時にUSB端子につながないでください。また、デスクトップ型パソコンをお使いの場合は、本体のUSB端子をお使いください。

くわしくは、次のページの「推奨する本キットのつなぎかた」をご覧ください。

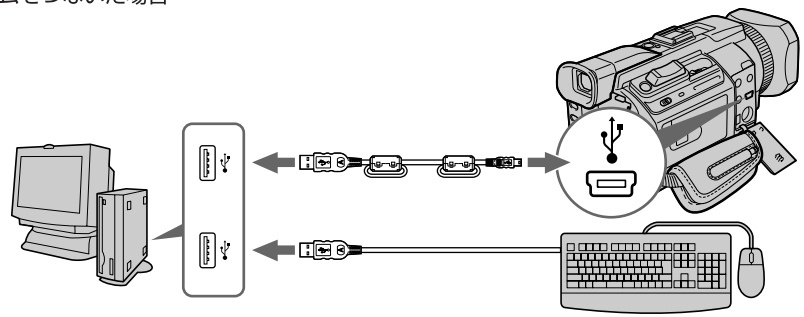
推奨する本キットのつなぎかた

以下のようにつないだ場合に、本キットの動作を確認しています。

パソコン本体のUSB端子に、付属のUSBケーブルでハンディカムをつなぎ、他のUSB端子には何もつないでいない場合



USBキーボードとマウスを標準で装備しているパソコンで、パソコン本体の片方のUSB端子にUSBキーボードをつなぎ、もう1つのUSB端子に、付属のUSBケーブルでハンディカムをつないだ場合



ご注意

- Windows環境、Macintosh環境とも、1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続した場合は動作を保証いたしません。
- USBケーブルは必ずパソコン本体のUSB端子に接続してください。キーボードやUSBハブなどを経由して接続している場合は、動作を保証いたしません。
- 推奨環境のすべてのパソコンについて、動作を保証するものではありません。

3 USBケーブルを取りはずす

はじめて使うための準備が終わりました。

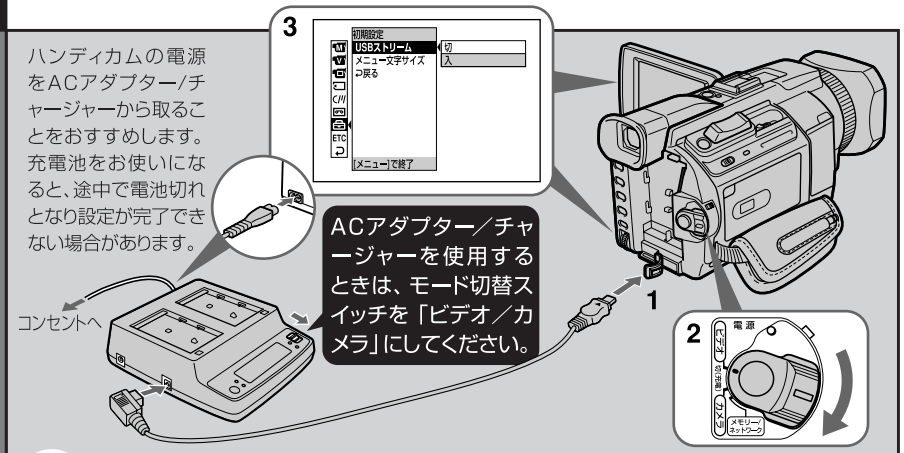
テープ画像の取り込みに使用するアプリケーション（PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sony）の起動は、USBケーブルを取りはずした状態で行います。16ページでハンディカムとパソコンをつないだUSBケーブルを取りはずしてください。

3 テープ画像の取り込み

1 ハンディカムの設定をする ▶ 2 PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを起動する ▶ 3 ハンディカムをパソコンにつなぐ

1 ハンディカムの設定をする

■ この段階ではまだハンディカムをパソコンに接続しないでください。



1. ハンディカムのDC IN端子カバーを開け、ACアダプター/チャージャーなどで電源を準備する。
2. ハンディカムの電源スイッチを「ビデオ」にする。
3. メニューボタンを操作して、メニュー画面から 項目の「USBストリーム」を「入」にする。

ご注意

「USBストリーム」の項目がない場合は、お使いのハンディカムにはUSBストリーミング機能がありません。この場合は、テープ画像の取り込みにはi.LINK（デジタルビデオカメラ入力）をご利用ください。くわしくはPIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyのオンラインヘルプをご覧ください（43ページ）。

2 PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを起動する

■ この段階ではまだハンディカムをパソコンに接続しないでください。

1

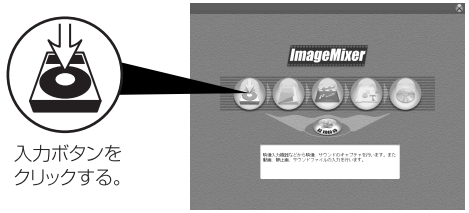
パソコンのデスクトップにある［PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sony］をダブルクリックする。

［PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sony］をダブルクリックする。

PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyが起動し、メインセレクタ画面が表示されます。

2

入力ボタンをクリックする。

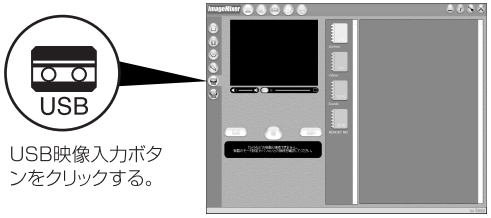


入力ボタンをクリックする。

入力モード画面が表示されます。

3

USB映像入力ボタンをクリックする。



USB映像入力ボタンをクリックする。

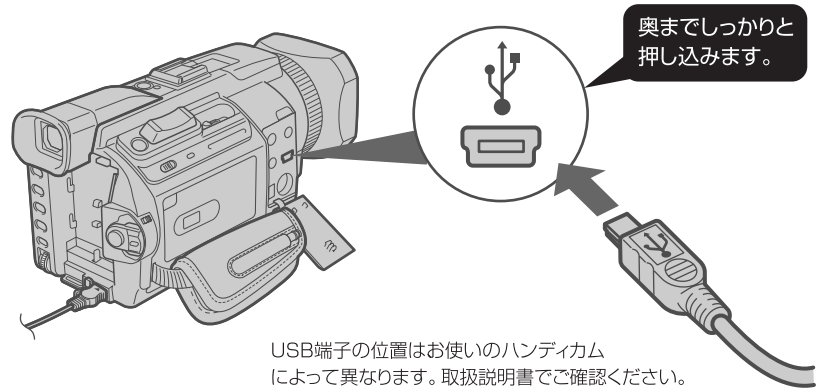
USB映像入力画面に切り換わります。

3 ハンディカムをパソコンにつなぐ

付属の専用USBケーブルで、ハンディカムのUSB端子とパソコンのUSB端子をつなぎます。

1

ハンディカムのジャックカバーを開け、USB端子に、USBケーブルの片方を奥までしっかりと押し込んでつなぐ。



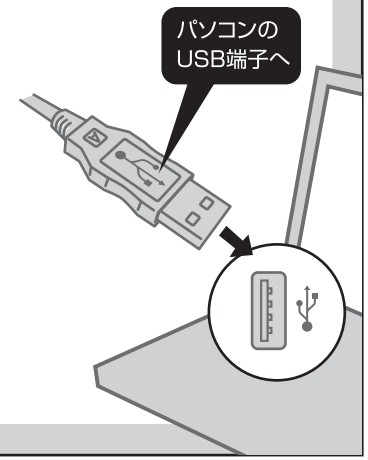
USB端子の位置はお使いのハンディカムによって異なります。取扱説明書でご確認ください。

2

ハンディカムの電源スイッチを「ビデオ」にした状態で、パソコンのUSB端子にUSBケーブルのもう片方をつなぐ。

ご注意

- パソコンのUSB端子の位置は、お使いのパソコンによって異なります。
- 複数のUSB端子を持っているパソコンをお使いのときは、標準マウス、キーボードを除いてハンディカム以外の機器を同時にUSB端子につながないでください。また、デスクトップ型パソコンをお使いの場合は、本体のUSB端子をお使いください。くわしくは、17ページの「推奨する本キットのつなぎかた」をご覧ください。

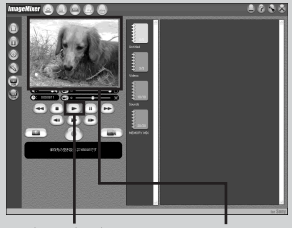


4 接続が完了したことを確認する

PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを起動した状態で確認します。

►（再生）ボタンをクリックしてテープを再生し、パソコンのプレビュー画面にテープ画像が表示されることを確認してください。

＊再生されるまで少し時間がかかることがありますが、そのままお待ちください。
ご使用のハンディカムによっては、►（再生）ボタンが表示されない場合があります。その場合は、ハンディカム側の再生ボタンを操作してください。



テープ画像が表示されたら	接続は完了です。使いかたは、43ページの「PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyかんたん操作ガイド」をご覧ください。
テープ画像が表示されないときは	USBドライバーが正しくインストールされていない可能性があります。次のページの手順に従って操作してください。

操作が終わったら

PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyの画面右上の⊗ボタンをクリックして、
PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを終了してから以下のいずれかの操作をしてください。

① ハンディカムの電源を切る。 ② USBケーブルを取りはずす。 ③ ハンディカムの電源スイッチを切り換える。

ご注意

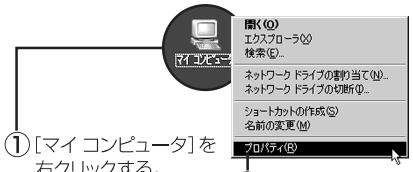
- USB接続してパソコンに表示している画像は、なめらかに映らないことがあります。
- 以下のことが起こる場合がありますが、故障ではありません。
  - ー画像が上下にゆれる。
  - ー画像によってはノイズが出るなど、正しく表示されない。
  - ー本機とカラー方式が異なる画像が正しく表示されない。

テープ画像が取り込めないときは

すでに別のUSBドライバーがインストールされている可能性があります。15、16ページの手順でハンディカムをパソコンにつないでから、以下の方法をお試しください。

Windows 98SE、Windows Meをお使いの場合

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。

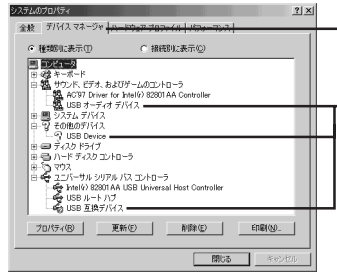


①［マイ コンピュータ］を右クリックする。

②［プロパティ］をクリックする。

「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 USBドライバーがすでにインストールされていないか確認する。



①「システムのプロパティ」画面の、［デバイス マネージャ］をクリックする。

②［サウンド、ビデオ、およびゲームのコントローラ］をダブルクリックして、「USB オーディオ デバイス」が入っていないか確認する。同様に、「その他のデバイス」の中に「USB Device」が、「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」の中に「USB 互換デバイス」が入っていないか確認する。

3 インストールされていたら削除する。

⚠「USB オーディオ デバイス」「USB Device」「USB 互換デバイス」以外は削除しないでください。これら以外のものを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。

①［USB オーディオ デバイス］をクリックする。

②［削除］をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。

③［OK］ボタンをクリックする。削除されます。

④「USB Device」「USB 互換デバイス」も同様に、②、③の手順で削除する。

⑤ハンディカムの電源を切って、ハンディカムからUSBケーブルを取りはずしてから、パソコンを再起動する。

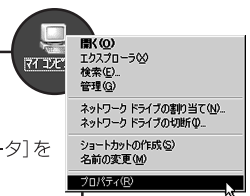
あらためて8ページの手順1から操作し、USBドライバーをインストールしなおします。

次のページへつづく

Windows 2000をお使いの場合

AdministratorまたはAdministrator権限のユーザーIDでログオンしてください。

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。

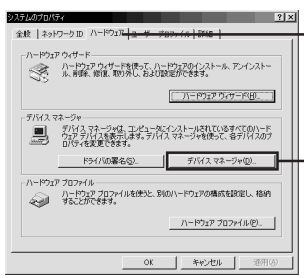


①［マイ コンピュータ］を右クリックする。

②［プロパティ］をクリックする。

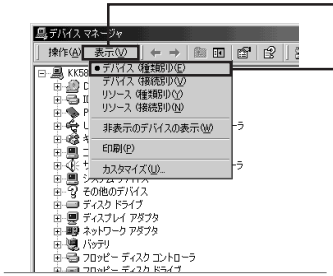
「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 USBドライバーがすでにインストールされていないか確認する。



①「システムのプロパティ」画面の、［ハードウェア］をクリックする。

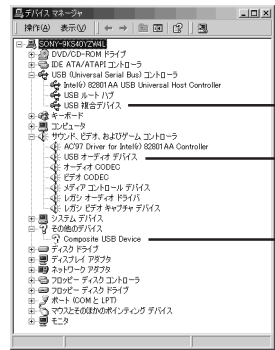
②［デバイス マネージャ］をクリックする。



③［表示］をクリックする。

④［デバイス（種類別）］をクリックする。

2（つづき）



⑤［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］をダブルクリックして、「USB 複合デバイス」が入っていないか確認する。同様に、「サウンド、ビデオ、およびゲーム コントローラ」の中に「USB オーディオ デバイス」が、「その他のデバイス」の中に「Composite USB Device」が入っていないか確認する。

3 インストールされていたら削除する。

⚠「USB 複合デバイス」「USB オーディオ デバイス」「Composite USB Device」以外は削除しないでください。これら以外のものを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。

① ［USB 複合デバイス］をクリックする。

② ［削除］をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。

③ ［OK］ボタンをクリックする。削除されます。

④「USB オーディオ デバイス」「Composite USB Device」も同様に、②、③の手順で削除する。

⑤ ハンディカムの電源を切って、ハンディカムからUSBケーブルを取りはずしてから、パソコンを再起動する。

あらためて8ページの手順1から操作し、USBドライバーをインストールしなおします。

次のページへつづく

Windows XPをお使いの場合

コンピューターの管理者のユーザーIDでログオンしてください。

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。

②［マイ コンピュータ］を右クリックする。

③［プロパティ］をクリックする。

①［スタート］をクリックする。

「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 USBドライバーがすでにインストールされていないか確認する。

①［システムのプロパティ］画面の、［ハードウェア］をクリックする。

②［デバイス マネージャ］をクリックする。

③［表示］をクリックする。

④［デバイス（種類別）］をクリックする。

⑤［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］をダブルクリックして、「USB　複合デバイス」が入っていないか確認する。同様に、「サウンド、ビデオ、およびゲーム　コントローラ」の中に「USB オーディオデバイス」が、「その他のデバイス」の中に「USB　Device」が入っていないか確認する。

次のページへつづく

テープ画像が取り込めないときは（つづき）

3 インストールされていたら削除する。

⚠「USB 複合デバイス」「USB オーディオ デバイス」「USB Device」以外は削除しないでください。これら以外のものを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。

① [USB 複合デバイス]を右クリックする。

② [削除]をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。

③ [OK]ボタンをクリックする。削除されます。

④ 「USB オーディオ デバイス」「USB Device」も同様に、②、③の手順で削除する。

⑤ ハンディカムの電源を切って、ハンディカムからUSBケーブルを取りはずしてから、パソコンを再起動する。

あらためて8ページの手順1から操作し、USBドライバーをインストールしなおします。

2 CD-ROMからアプリケーションソフトウェアをインストールする

「Image Transfer」をインストールする

Windows 2000 / XP をお使いのかたへ インストールするときは、Administrator権限／コンピューターの管理者でログオンしてください。

以下の手順に従って操作してください。

■ **この段階では、まだハンディカムをパソコンに接続しないでください。**

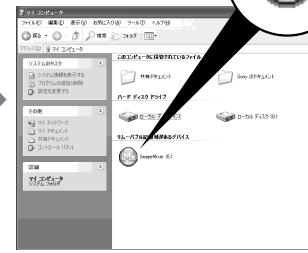
1 付属のCD-ROM（SPVD-010 USBドライバー）を、パソコンのCD-ROMドライブにセットする。

しばらくすると、機種選択画面が表示されます。

機種選択画面が表示されないときは以下の手順に従ってください

以下の画面はWindows XPのものです。お使いのOSによって画面表示は異なります。

① [スタート]メニューから[マイ コンピュータ]をクリックする。



② CD-ROM（[Image Mixer（E:）]）をダブルクリックする。

*ドライブ文字（（E:）など）は、お使いのパソコンによって異なることがあります。

しばらくすると、機種選択画面が表示されます。

次のページへつづく

2 機種選択画面の中の、[Handycam]の部分に矢印（ポインタ）を動かし、クリックする。

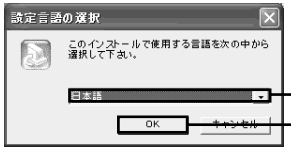
この部分をクリックする。

3 タイトル画面の中の、[Image Transfer]の部分に矢印（ポインタ）を動かし、クリックする。

この部分をクリックする。

インストールウィザードプログラムが起動し、「設定言語の選択」画面が表示されます。

4 「日本語」を選んで、[OK]をクリックする。



①「日本語」を選ぶ。

②[OK]をクリックする。

「Image Transfer用のInstallShield ウィザードへようこそ」画面が表示されます。

「Image Transfer」をお使いになるためにはUSBドライバーが必要です。お使いのパソコンに必要なドライバーがインストールされていないときは、ドライバーのインストールをうながす画面が表示されます。このときは、画面の指示に従って操作してください。

5 画面の指示に従ってインストールする。

画面の指示をよく読みながら進んでください。

6 「カメラなどがつながれたら、Image Transferを自動的に起動します。」の「はい」がチェックされているのを確認し、[次へ]をクリックする。

通常は「はい」にチェックを入れておきます。

ここをクリックする。

インストールが終わると、「InstallShield ウィザードの完了」画面が表示されます。

7 [完了]をクリックする。

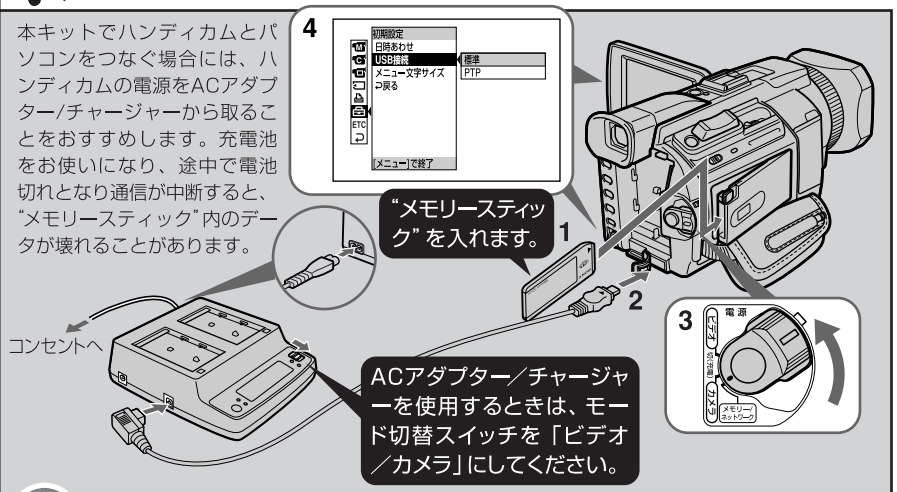
ここをクリックする。

インストール画面が閉じます。

3 ハンディカムの設定をする

■ **この段階ではまだハンディカムをパソコンに接続しないでください。**
■ PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyが立ち上がっている場合は終了させてください。
■ “メモリースティック”の挿入方法、ACアダプター／チャージャーの端子の位置や電源スイッチの形状・名称などは、機種によって異なります。くわしくはお使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

本キットでハンディカムとパソコンをつなぐ場合には、ハンディカムの電源をACアダプター/チャージャーから取ることをおすすめします。充電池をお使いになり、途中で電池切れとなり通信が中断すると、“メモリースティック”内のデータが壊れることがあります。

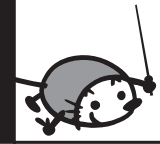


1. ハンディカムに“メモリースティック”を入れる。
2. ハンディカムのDC IN端子カバーを開け、ACアダプター／チャージャーなどで電源を準備する。
3. ハンディカムの電源スイッチを「メモリー／ネットワーク」にする。
4. メニューボタンを操作して、メニュー画面から 項目の「USB接続」を「標準」にする。

ご注意

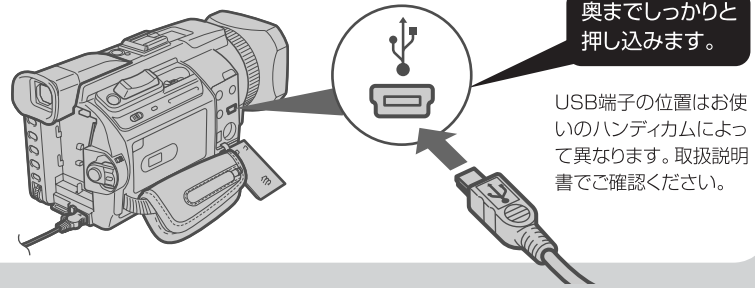
「USB接続」の項目がないハンディカムもあります。その場合はそのまま進んでください。

4 ハンディカムをパソコンにつなぐ



付属の専用USBケーブルで、ハンディカムのUSB端子とパソコンのUSB端子をつなぎます。

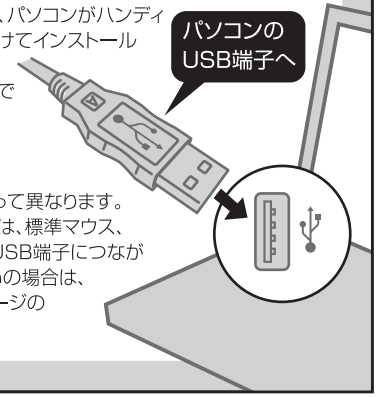
1. ハンディカムのジャックカバーを開け、USB端子に、USBケーブルの片方を奥までしっかりと押し込んでつなぐ。



USB端子の位置はお使いのハンディカムによって異なります。取扱説明書でご確認ください。

2. ハンディカムの電源スイッチを「メモリー／ネットワーク」にした状態でパソコンのUSB端子にUSBケーブルのもう片方をつなぐ。

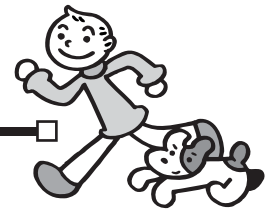
- ハンディカムの液晶画面に「USBモード」または「PCモード」と表示されます。
- パソコンとハンディカムをはじめてつなぐときは、パソコンがハンディカムを認識するために、2種類のドライバーを続けてインストールします。その間、パソコンやハンディカムを操作する必要はありません。インストールが終わるまでお待ちください。



ご注意

- パソコンのUSB端子の位置は、お使いのパソコンによって異なります。
- 複数のUSB端子を持っているパソコンをお使いのときは、標準マウス、キーボードを除いてハンディカム以外の機器を同時にUSB端子につながないでください。また、デスクトップ型パソコンをお使いの場合は、本体のUSB端子をお使いください。くわしくは、17ページの「推奨する本キットのつなぎかた」をご覧ください。

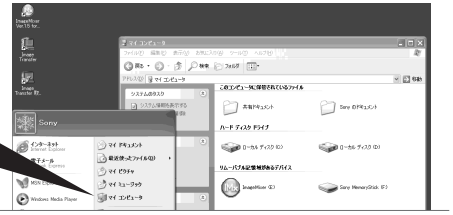
5 “メモリースティック”の接続が完了したことを確認する



■ 以下の画面はWindows XPのものです。
お使いのOSによって画面表示は異なります。
「Image Transfer」が自動的に起動し、“メモリースティック”の画像がコピーされます。
コピーが完了すると「ImageMixer」が自動的に起動し、画像一覧が表示されます（38ページ）。

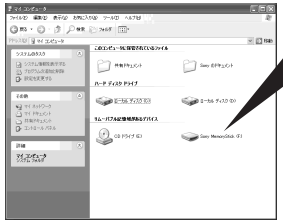
1 「マイ コンピュータ」フォルダを開く。

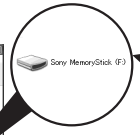
［スタート］メニューから
［マイ コンピュータ］をクリックする。



「マイ コンピュータ」フォルダが表示されました。

2 新しく認識された「Sony MemoryStick（F:）」のアイコンが表示されていることを確認する。





この「Sony MemoryStick（F:）」は、パソコンに接続したハンディカムを示しています。お使いのパソコンによってドライブ文字（(F:)など）は異なることがあります。

「Sony MemoryStick」のアイコンが表示されたら、接続は完了です。
「Sony MemoryStick」のアイコンが表示されるまでに、時間がかかることがあります。

ご注意

Windows 98/98SE/Me/2000では、「Sony MemoryStick」の代わりに「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されます。

「Sony MemoryStick」のアイコンが表示されないときは、USBドライバーが正しくインストールされていない可能性があります。次のページの手順に従って操作してください。

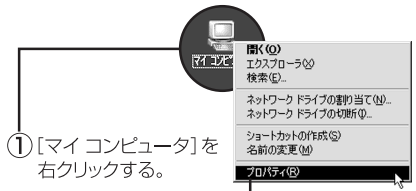
「Sony MemoryStick」が表示されたかたは38ページへ

USBドライバーがインストールできないときは

すでに別のUSBドライバーがインストールされている可能性があります。
32、33ページの手順でハンディカムをパソコンにつないでから、以下の方法をお試しください。

Windows 98/98SE、Windows Meをお使いの場合

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。



①［マイ コンピュータ］を右クリックする。

②［プロパティ］をクリックする。

「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 USBドライバーがすでにインストールされていないか確認する。

①「システムのプロパティ」画面の、［デバイス マネージャ］をクリックする。

②［その他のデバイス］をダブルクリックする。

③“?”マークの付いた「? Sony DSC」または「? Sony Handycam」が入っていないか確認する。

3 インストールされていたら削除する。

手順2の方法で確認し、「その他のデバイス」の中に「? Sony DSC」または「? Sony Handycam」が入っていたら、すでに別のUSBドライバーがパソコンに入っています。
以下の手順で削除します。

⚠「? Sony DSC」または「? Sony Handycam」以外は削除しないでください。これら以外のものを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。

①［? Sony DSC］または［? Sony Handycam］をクリックする。

②［削除］をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。

③［OK］ボタンをクリックする。削除されます。

④ハンディカムの電源を切って、ハンディカムからUSBケーブルを取りはずしてから、パソコンを再起動する。

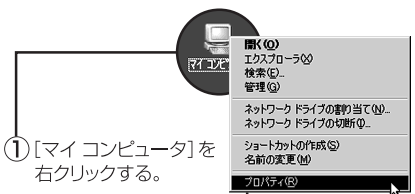
あらためて8ページの手順1から操作し、USBドライバーをインストールしなおします。

次のページへつづく

Windows 2000をお使いの場合

AdministratorまたはAdministrator権限のユーザーIDでログオンしてください。

1 「システムのプロパティ」画面を表示させる。

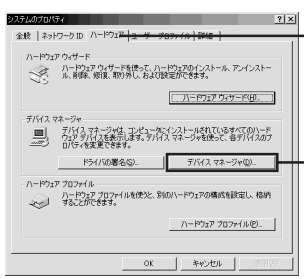


①［マイ コンピュータ］を右クリックする。

②［プロパティ］をクリックする。

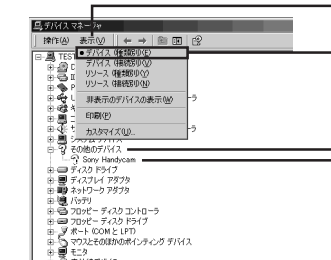
「システムのプロパティ」画面が表示されます。

2 USBドライバーがすでにインストールされていないか確認する。



①「システムのプロパティ」画面の、［ハードウェア］をクリックする。

②［デバイス マネージャ］をクリックする。



③［表示］をクリックする。

④［デバイス（種類別）］をクリックする。

⑤［その他のデバイス］をダブルクリックする。

⑥“?”マークの付いた「? Sony DSC」または「? Sony Handycam」が入っていないか確認する。

3 インストールされていたら削除する。

手順2の方法で確認し、「デバイス（種類別）」の中の「その他のデバイス」の中に「? Sony DSC」または「? Sony Handycam」が入っていたら、すでに別のUSBドライバーがパソコンに入っています。
以下の手順で削除します。

⚠「? Sony DSC」または「? Sony Handycam」以外は削除しないでください。これら以外のものを削除すると、パソコンが正常に動作しないことがあります。

①［? Sony DSC］または［? Sony Handycam］を右クリックする。

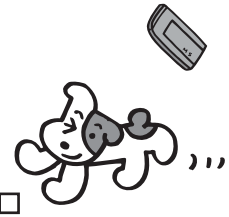
②［削除］をクリックする。「デバイス削除の確認」画面が表示されます。

③［OK］ボタンをクリックする。削除されます。

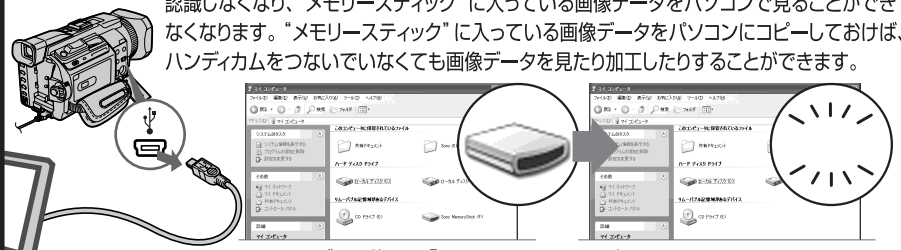
④ハンディカムの電源を切って、ハンディカムからUSBケーブルを取りはずしてから、パソコンを再起動する。

あらためて8ページの手順1から操作し、USBドライバーをインストールしなおします。

6 “メモリースティック”の画像データをパソコンにコピーする



ハンディカムとパソコンをつないでいるUSBケーブルを抜くと、パソコンがハンディカムを認識しなくなり、“メモリースティック”に入っている画像データをパソコンで見ることができなくなります。“メモリースティック”に入っている画像データをパソコンにコピーしておけば、ハンディカムをつないでいなくても画像データを見たり加工したりすることができます。

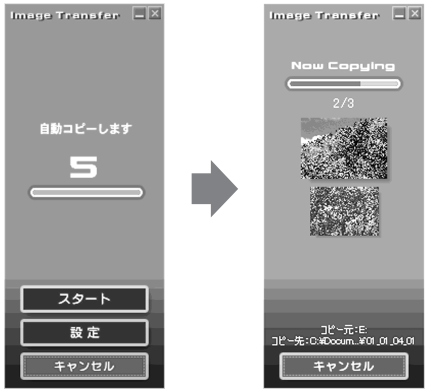


USBケーブルを抜くと、「Sony MemoryStick」アイコンは見えなくなります。

Windows 98/98SE/Me/2000では、「Sony MemoryStick」の代わりに「リムーバブル ディスク」のアイコンが表示されます。

「Image Transfer」をインストールしてあると

USB接続時に「Image Transfer」が自動的に起動し、画像がコピーされます。コピーが完了すると「PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sony」が自動的に起動し、画像一覧が表示されます。

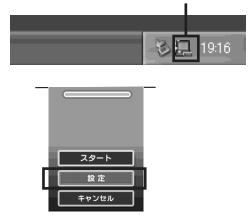


通常は「マイ ドキュメント」フォルダ内に「Image Transfer」、「日付」フォルダが作成され、その中にハンディカムで撮影した画像ファイルがすべてコピーされます。

「Image Transfer」をインストールしてあると（つづき）

「Image Transfer」の設定を変更するには

この部分を右クリックする。



「Image Transfer」の設定は設定画面で変更できます。タスクトレイ上の「Image Transfer」のアイコンを右クリックして［設定画面を開く］を選ぶ、もしくは「Image Transfer」起動時に［設定］を選びます。

- 「基本の設定」、「コピーの設定」、「削除の設定」が変更できます。
- 「通常の設定」に戻したいときは、［標準に戻す］をクリックしてください。

Windows XPをお使いの場合

Windows XPでは、OS側の自動再生ウィザードが起動するように設定されています。以下の手順で設定を解除してください（2回目以降は、この操作は必要はありません）。

1 ［スタート］メニューから［マイ コンピュータ］をクリックする。

2 ［Sony MemoryStick］を右クリックし、［プロパティ］をクリックする。

3 設定を解除する。

①「自動再生」タブをクリックする。

②「内容の種類」を「画像」にする。

③「動作」の「実行する動作を選択」をチェックして、［何もしない］を選び、［適用］をクリックする。

④ 手順②で［ビデオファイル］と［混在したコンテンツ］を選び、手順③を行う。

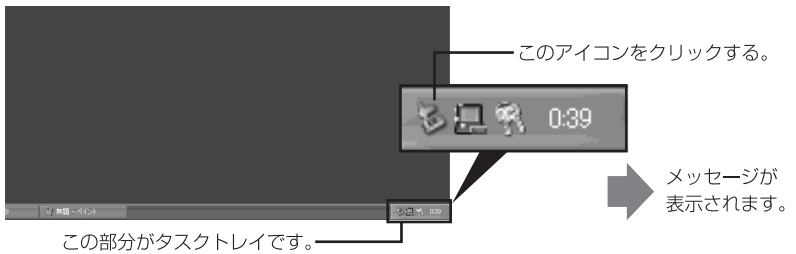
⑤［OK］をクリックする。
「プロパティ」画面が閉じます。

画像データのコピーが終わったら

Windows Me/2000/XPをお使いのかたは、画像データのコピーが終わったら、ハンディカムから“メモリースティック”を取り出したり、パソコンからUSBケーブルを抜く前に、以下の手順に従って操作してください。

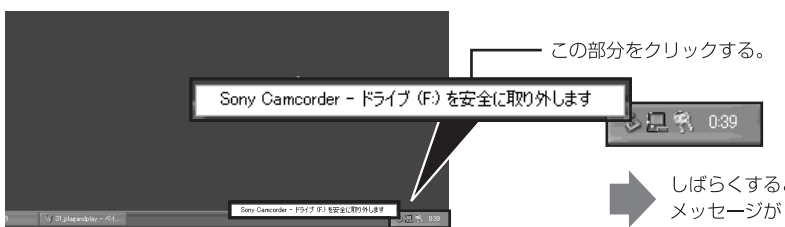
■ 以下の画面はWindows XPのものです。お使いのOSによって画面表示は異なります。
■ Windows 98/98SEをお使いのかたは、以下の手順は必要ありません。

1 画面の右下にあるタスクトレイの中の、[ハードウェアの取り外し]アイコンをクリックする。

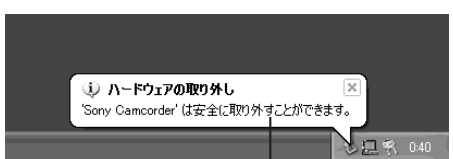


2 [Sony Camcorderードライブ(F:)を安全に取り外します](Windows Me/2000では、[USBディスクードライブ(F:)の停止])をクリックする。

*ドライブ文字((F:)など)は、お使いのパソコンによって異なることがあります。



3 [ハードウェアの取り外し]をクリックする。



これで、ハンディカムから“メモリースティック”を取り出したり、パソコンからUSBケーブルを抜いても安全な状態になりました。

Macintoshをお使いの場合

**Mac OS 9.1/9.2/Mac OS X(v10.0/v10.1/v10.2)をお使いのかたは、USBドライバーをインストールする必要はありません。
ハンディカムとパソコンをUSBケーブルで接続するだけで、ドライブとして認識します。
以下の「2　ハンディカムをパソコンにつなぐ。」へ進んでください。**

1 USBドライバーをパソコンにインストールする。

① パソコンの電源を入れる。
② 付属のCD-ROM(SPVD-010 USBドライバー)を、パソコンのCD-ROMドライブにセットする。しばらくすると、機種選択画面が表示されます。
③ 機種選択画面の中の、[Handycam]のボタンをクリックする。タイトル画面が表示されます。
④ タイトル画面の中の、[USB Driver]のボタンをクリックする。
⑤ OSが入っているハードディスクのアイコンをダブルクリックする。
⑥ ⑤で開いたウィンドウの中にある「システムフォルダ」のアイコンの上に、④で開いたウィンドウから、以下の2つのファイルをドラッグ･アンド･ドロップする。
● Sony Camcorder USB Driver　● Sony Camcorder USB Shim
⑦「機能拡張フォルダに入れますか?」と表示されたら、[OK]をクリックする。
USBドライバーがパソコンにインストールされます。
⑧ アプリケーションソフトウェアの画面を閉じる。
⑨ パソコンからCD-ROMを取り出す。
⑩ パソコンを再起動する。

2 ハンディカムをパソコンにつなぐ。

① ハンディカムに“メモリースティック”を入れる。
② ハンディカムのDC IN端子カバーを開け、ACアダプター/チャージャーなどで電源を準備する。
③ ハンディカムの電源スイッチを「メモリー／ネットワーク」にする。
④ ハンディカムのジャックカバーを開け、USB端子に、USBケーブルの片方を奥までしっかりと押し込んでつなぐ。
⑤ パソコンのUSB端子にUSBケーブルのもう片方をつなぐ。
ハンディカムの液晶画面に「USBモード」と表示されます。パソコンがハンディカムを認識して、デスクトップに“メモリースティック”のアイコンが表示されます。

(ハンディカムとパソコンのつなぎかたについては、17ページの「推奨する本キットのつなぎかた」をご覧ください。)

つづき

画像を見るときは

- Macintoshで動画を再生するときには、パソコンにQuickTime 3以降がインストールされていることが必要です。
- 画像データは“メモリースティック”からパソコンのハードディスクにコピーしてから再生することをおすすめします。“メモリースティック”から直接再生すると、画像・音声がとぎれることがあります。

USBケーブルを抜く／“メモリースティック”を取り出す／ハンディカムの電源を切るときは

Mac OS X（v10.0/v10.1/v10.2）をお使いの場合

USBケーブルを抜いたり、“メモリースティック”を取り出したり、ハンディカムの電源を切ったりする前に、必ずパソコンの電源を切ってください。

Mac OS 8.5.1/8.6/9.0/9.1/9.2をお使いの場合

USBケーブルを抜いたり、“メモリースティック”を取り出したり、ハンディカムの電源を切ったりする前に、必ず以下の操作をしてください。

① 本製品を使用しているソフトウェアを閉じる。

② メモリースティックアイコンを「ゴミ箱」に捨てる。または、メモリースティックアイコンを選んだ状態にして、画面左上の［特別］メニューの［取り出し］を選ぶ。

付属ソフトウェアを使って画像編集を楽しみましょう

画像をパソコンに取り込んで編集しよう!

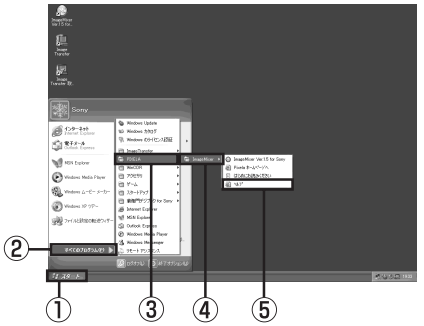
かんたん操作ガイド

PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sony

以下では、ハンディカムで撮ったテープの画像と“メモリースティック”の画像を使ってオリジナル作品を作るまでをご案内します。

オンラインヘルプのご案内

PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyには、くわしい操作方法がわかるオンラインヘルプ（画面上で読む取扱説明書）が用意されています。



① ［スタート］
② ［すべてのプログラム］（Windows 98/98SE/Me/2000では［プログラム］）
③ ［PIXELA］
④ ［ImageMixer］
⑤ ［ヘルプ］
の順に開くと、オンラインヘルプが表示されます。

PIXELA ImageMixer Ver. 1.5 for Sonyに関するお問い合わせは

PIXELA ImageMixer Ver. 1.5 for Sonyは株式会社ピクセラ社製です。
お問い合わせは株式会社ピクセラ社までお願いいたします。

株式会社ピクセラ ユーザーサポート

TEL:072-224-0181 （受付時間:9:00～17:00。年末、年始、祝日を除く）
PIXELA ImageMixerホームページ:http://www.ImageMixer.com/

ご注意

◎ハンディカムの取り扱いかた、および設定メニューの操作方法についてくわしくは、お使いのハンディカムの取扱説明書をご覧ください。
◎ハンディカムにテープを入れた状態で電源スイッチを「カメラ」に切り換えて、撮影スタンバイモードが3分または5分以上続くと、自動的にハンディカムの電源が切れます。
◎テープが入っていない状態でハンディカムがスタンバイモードのときは、「デモモード」を「切」にしておくことをおすすめします。
◎取り込んだ画像を作品にする際、ファイルサイズが大きくなります。
◎表示されるアイコンの名前などは、お使いのOSによって異なります。

ハンディカムの電源スイッチを切り換えるときのご注意

- PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを使用中にハンディカムの電源スイッチを切り換えるときは、PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyをいったん終了してください。その後ハンディカムの電源スイッチを切り換えてから再度PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを起動するようにしてください。
- ハンディカムの電源スイッチを「メモリー／ネットワーク」から「ビデオ」に切り換えたときに、画面にメッセージが表示されることがあります。40ページの手順に沿って操作してください。

準備

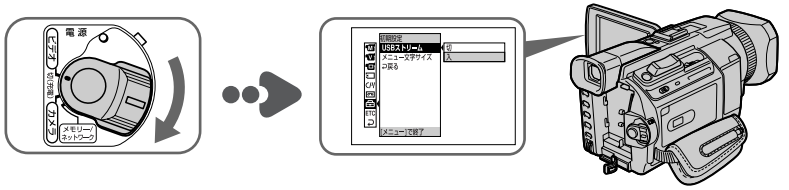
☐ **8ページ以降の手順に沿って、付属のCD-ROMから以下の3つのインストールを完了させる。**

- USBドライバー
- PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sony
- DirectX

☐ **ハンディカムの設定をする。**

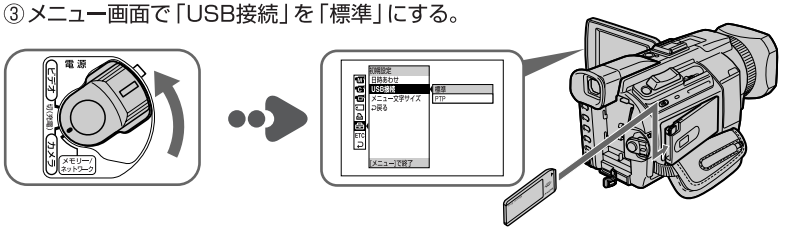
テープの画像を取り込むときは

①ハンディカムの電源スイッチを「ビデオ」にする。
②メニュー画面で「USBストリーム」を「入」にする。



“メモリースティック”の画像を取り込むときは

①電源スイッチを「メモリー／ネットワーク」にする。
②“メモリースティック”をハンディカムに挿入する。
③メニュー画面で「USB接続」を「標準」にする。

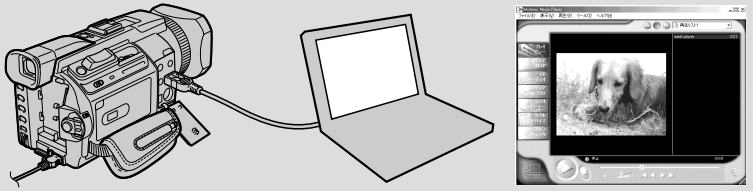


☐ **PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを起動する。**

☐ **ハンディカムとパソコンをUSBケーブルでつなぐ。**

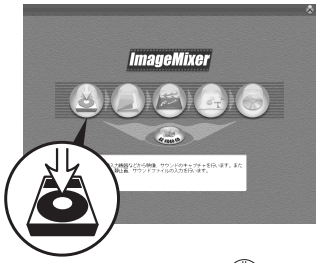
準備はできたかな?

取り込んだ画像を編集して再生してみましょう。
（お使いのOSによって画面表示は異なります。）

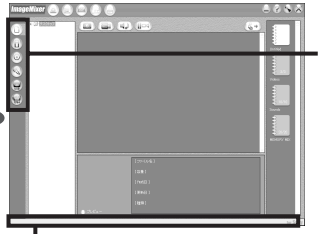


STEP 1 編集素材をパソコンに取り込む

テープの画像や“メモリースティック”の画像から、それぞれ素材として使いたい部分をパソコンに取り込みます。取り込みは、入力モード画面で行います。



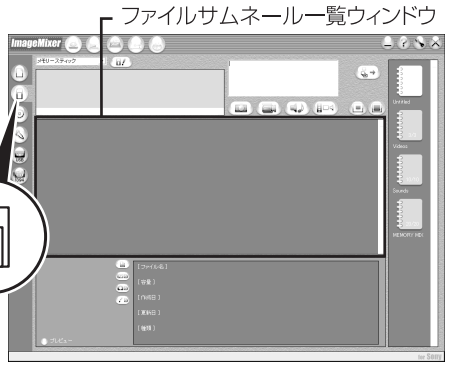
メインセレクタ画面の ボタンをクリックして、入力モード画面を表示します。



入力モードセレクタ…パソコンに取り込む素材（テープの画像、“メモリースティック”の画像など）に合わせて入力モードを選ぶと、以下の画像が表示されます。

ステータスバー…マウスポインタが重なっているアイコンやボタンなどの機能の説明が表示されます。

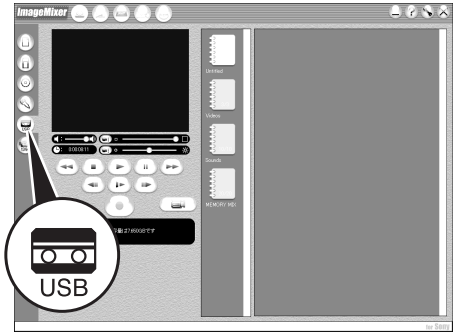
“メモリースティック”の画像を取り込む



① 入力モードセレクタの ボタンをクリックする。
② ボタンをクリックして、“メモリースティック”の中の画像をファイルサムネールに一覧させる。
③ 取り込みたい画像をクリックする。
④ 取り込み先のアルバムをクリックする。
⑤ ボタンをクリックする。

ご注意
画像取り込み中は音は出ません。

テープの画像を取り込む



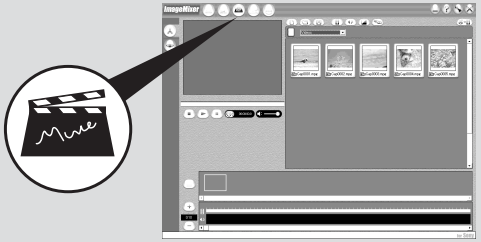
① 入力モードセレクタの ボタンをクリックする。
② ボタンをクリックする。
③ 取り込み先のアルバムをクリックする。
④ （再生）ボタンをクリックしてテープを再生する。
⑤ 取り込みを始めたい位置で ボタンをクリックして取り込みを開始する。
⑥ （（赤色）は（黒色）に変わります。）取り込みを終わりたい位置で ボタンをクリックして取り込みを終了する。

ノイズ（横筋）が出た場合は、50ページの「こんなときは?」をご覧ください。

＊再生されるまで少し時間がかかることがありますが、そのままお待ちください。
ご使用のハンディカムによっては、►（再生）ボタンが表示されない場合があります。その場合は、ハンディカム側の再生ボタンを操作してください。

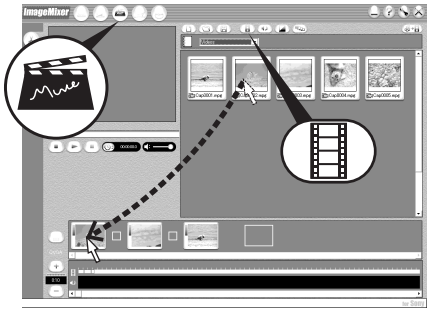
編集素材をすべて取り込み終わったら

上記の手順に沿って編集素材をパソコンにすべて取り込んだら、入力モード画面左上の ボタンをクリックしてください。STEP 2の動画編集モード画面が表示されます。（動画編集モード画面は、メインセレクタ画面の ボタンをクリックして表示することもできます。）



STEP 2 編集する（動画編集）

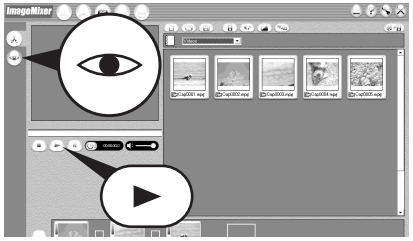
取り込んだ動画データを並べて
1本の作品をつくろう



ボタンをクリックし、動画編集モード画面に切り換える。
ボタンをクリックし、取り込んだ画像を画像一覧から選び、ストーリーボード上にドラッグ&ドロップする。

} ストーリーボード

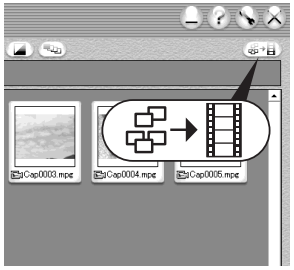
編集途中の作品を再生（プレビュー）する



編集作業が進んだら、再生して内容を確認してみましょう。
ボタンをクリックしてプレビューモードに切り換える。
ボタンをクリックすると編集途中の作品が再生されます。
＊再生画面が出るまでに時間がかかることがありますが、そのままお待ちください。

STEP 3 完成した作品を保存する

完成した作品はMPEG1ムービーファイルとして保存しましょう。
この例では、「マイ ドキュメント」フォルダの中に保存します。



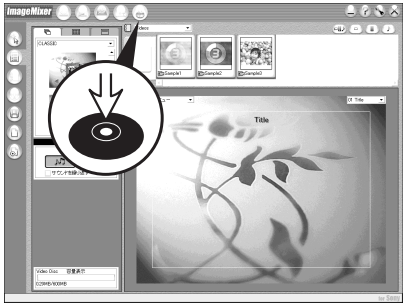
① ボタンをクリックする。
「名前を付けて保存」ダイアログボックスが表示されます。

② 保存する場所に「マイドキュメント」フォルダを選び、名前を付けて保存する。
「マイドキュメント」フォルダにMPEGで作品が保存されます。

完成した作品を見る

保存した作品（この例では「マイ ドキュメント」フォルダの中に保存されています）のアイコンをダブルクリックします。Windows Media™Playerが起動し、再生が始まります。
＊MPEG1ムービーファイルを再生するには、Windows Media™Playerがパソコンにインストールされている必要があります。

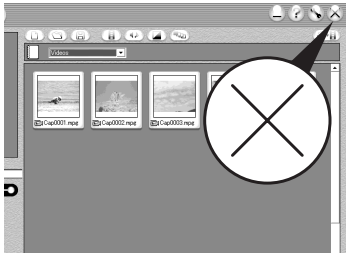
Video CDを作成する



ボタンをクリックすることでVideo CDを作成できます。くわしくはオンラインヘルプをご覧ください。

ご注意
CD-RWはお使いになれません。

ハンディカムを取りはずす



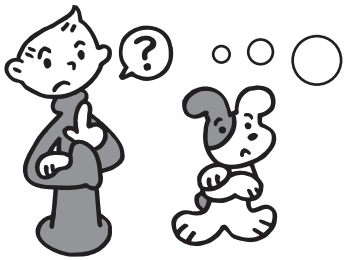
画面右上の ボタンをクリックして、PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを終了してから、以下の手順に沿ってハンディカムをパソコンから取りはずします。

① ハンディカムの電源を切る。

② USBケーブルを取りはずす。

PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyのくわしい説明についてはオンラインヘルプをご覧ください。

画面右上の ボタンをクリックしてください。ヘルプの画面が表示されます。
目次から調べたり、キーワードを指定して検索することができます。ヘルプを閉じるときは、 をクリックしてください。



こんなときは？

画面にノイズが出る

横筋状のノイズが出た場合

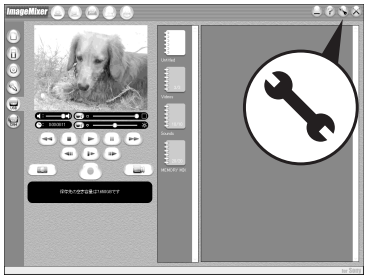
◎データ量の多い画像では、図のような横筋状のノイズが出ることがあります。
その場合はモニタウィンドウ下のスライダー（A）で調整してから画像を再度取り込んでください。
スライダー（A）を左にするほどノイズが出にくくなりますが、画質は低下します。

◎マウスボタンを離してから画質が調整されます。このとき調整のために、いったん画面が黒くなります。

（A）

音声が出ない

以下の手順で設定を変更してください。



① 入力モード画面の右上にある ボタンをクリックして、環境設定画面を表示する。

② 入力の環境設定画面の右下にある「音声キャプチャデバイス」のプルダウンメニューから別のデバイスを選ぶ。

③ ボタンをクリックする。

④ PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを再起動する。

上記のように設定を変更しても音声が出ないときは、再度手順①～④を行ってください。

ご注意

◎不具合が生じたときは、PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを終了し、パソコンを再起動してください。

◎画像をパソコン上で見ると、画像がちらつく場合があります。

取り込んだ画像でデジタルアルバムを作ろう!

かんたん操作ガイド

蔵衛門9 デジブック for Sony

以下では、蔵衛門9 デジブック for Sonyの
画面の基本構成と主な特長についてご案内します。

ご注意

- 蔵衛門9 デジブック for Sonyを使って、テープの画像を直接取り込むことはできません。テープの画像は“メモリースティック”にコピーしてから取り込んでください。
- WebMemo機能のHTML内対応フォーマットは、JPEG、GIF、PNG、XBMのみです。WebMemo機能で表示可能であっても、HTMLの記述によっては“メモリースティック”に書き込みできない場合があります。書き込みを行ったあとは、必ずお使いのハンディカムで確認してください。

蔵衛門9 デジブック for Sonyに関するお問い合わせは

蔵衛門9 デジブック for Sonyは株式会社トリワークス製です。
お問い合わせは株式会社トリワークスまでお願いいたします。

株式会社トリワークスサポートセンターテクニカルサポート
E-mail:support@triworks.com　ホームページ:http://www.kuraemon.com/
TEL:03-5468-5258　（受付時間:9:00～17:00。夏期、年末、年始、土日祝日を除く）

蔵衛門9 デジブック for SonyはWindows用のソフトウェアです。
Macintoshには対応していません。

準備

□ 蔵衛門9 デジブック for Sonyをパソコンにインストールする。

① 付属のCD-ROM（蔵衛門9 デジブック for Sony）をパソコンのCD-ROMドライブにセットする。

しばらくするとタイトル画面が表示されます。

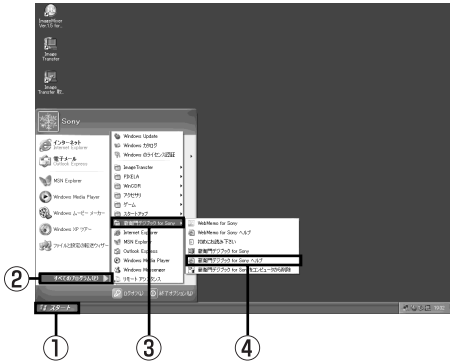
② タイトル画面の中の、［はい］をクリックする。

インストールが始まります。画面の指示に従ってインストールを進めてください。
インストールが終了すると、「インストールの完了」画面が表示されます。

③ 「インストールの完了」画面の中の、［OK］をクリックする。

インストールが完了します。
インストールの手順についてくわしくは、付属のCD-ROMの「蔵衛門9 デジブック for Sony ご利用案内」をご覧ください。

蔵衛門9 デジブック for Sonyには、くわしい操作方法がわかるオンラインヘルプ（画面上で読む取扱説明書）が用意されています。



①［スタート］
②［すべてのプログラム］（Windows 98/98SE/Me/2000では［プログラム］）
③［蔵衛門デジブック for Sony］
④［蔵衛門デジブック for Sony ヘルプ］
の順に開くと、オンラインヘルプが表示されます。

WebMemo機能のオンラインヘルプを見るときは、上記④で［WebMemo for Sony ヘルプ］を開いてください。

はじめに

◎ご使用の際は、CD-ROMに同梱のご利用案内をよくお読みください。
◎くわしい機能や操作方法については、オンラインヘルプ（「蔵衛門 ヘルプ」）をご覧ください。メニューシート（以下の「本棚（メニューシート）を操作するには」参照）右上の?をクリックするか、パソコンの［F1］キーを押すと、ヘルプの画面が表示されます。

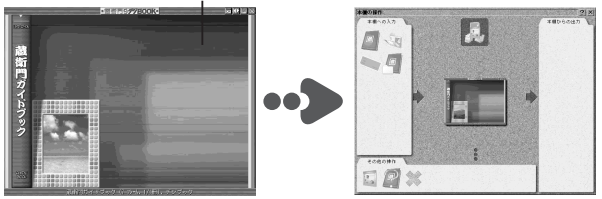
蔵衛門ガイドブック

◎本棚の中の「蔵衛門ガイドブック」には、蔵衛門の持つさまざまな機能が紹介されています。［蔵衛門ガイドブック］をクリックしてお読みください。

本棚（メニューシート）を操作するには

蔵衛門9 デジブック for Sonyを起動すると、画面に本棚が表示されます。蔵衛門の本棚には、マウス操作でさまざまな操作が可能な「メニューシート」が用意されています。本棚の、アルバム以外の位置で右クリックすると本棚のメニューシートが表示されます。

本棚のアルバム以外の位置で右クリックする。


本棚のメニューシート

メニューシート上にはアイコンが並んでいます。アイコンの上にマウスポインタを動かすと各機能の説明が表示されます。アイコンをクリックするとメニューが表示されます。メニューから実行したいものをクリックして操作します。

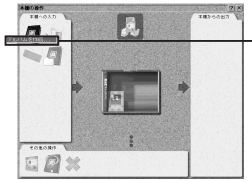
メニューシートを消すには
メニューシート上で右クリックするか、メニューシートの右上にある☒をクリックしてください。メニューシートが消えます。

新しいアルバムを作るには

以下の手順でアルバムを作ります。

1 本棚の上で右クリックする。
メニューシートが表示されます。

2 メニューシート上で［新しいアルバムを作成］→［アルバムを作成...］をクリックする。



［新しいアルバムを作成］→
［アルバムを作成...］をクリックする。

「アルバムの設定」画面が表示されます。

3 アルバムの名前を入力する（最長127文字）。

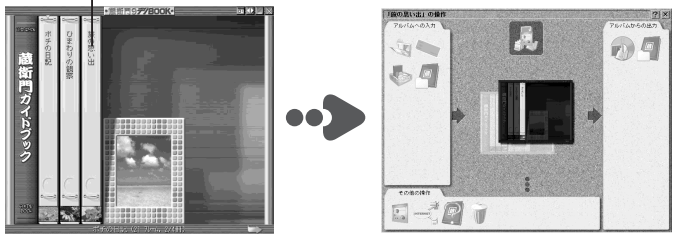
「アルバムの設定」画面では、アルバムの背景や表紙の色など、さまざまな設定を行うことができます。（設定内容についてくわしくは、「蔵衛門デジブック for Sony ヘルプ」をご覧ください。）

4 ［OK］をクリックする。
「アルバムの設定」画面が消え、本棚に新しいアルバムが並びます。

アルバムを操作するには

本棚と同様にアルバムにも、マウス操作でさまざまな操作が可能なメニューシートが用意されています。本棚のアルバムを右クリックするとメニューシートが表示されます。

アルバムを右クリックする。



アルバムの
メニューシート

メニューシート上にはアイコンが並んでいます。アイコンの上にマウスポインタを動かすと各機能の説明が表示されます。アイコンをクリックするとメニューが表示されます。メニューから実行したいものをクリックして操作します。

メニューシートを消すには
メニューシート上で右クリックするか、メニューシートの右上にある☒をクリックしてください。メニューシートが消えます。

蔵衛門9 デジブック for Sonyの特長

1 アルバム内動画再生機能

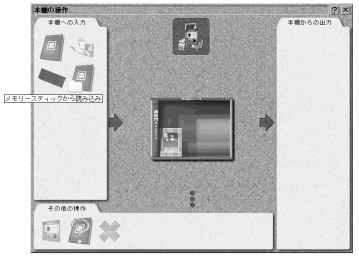
アルバムを開くだけで動画が再生されます。

動画が入ったアルバムを開くと、アルバム内の動画が自動的に再生されます。

ご注意
同時再生できる動画は8個までです。

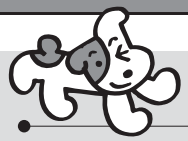
2 “メモリースティック” 画像一括取り込み機能

面倒な操作なしで “メモリースティック” の中の画像を取り込めます。



本棚のメニューシートから［メモリースティックから読み込み］→［新しいアルバムにメモリースティックから画像を追加...］を選べば、“メモリースティック” 内の静止画（JPEG）や動画（MPEG）、さらにHTML情報まで一括して取り込んで、新しいアルバムに整理することができます。

◎ 1枚の “メモリースティック” の画像を新しい1つのアルバムに取り込みます。
◎ 画像は撮影した時間順にアルバム内に整理されます。



WebMemo for Sony

蔵衛門9 デジブック for Sonyをインストールすると、同時にWebMemo for Sonyもインストールされます。WebMemo for Sonyを使って以下のことができます。

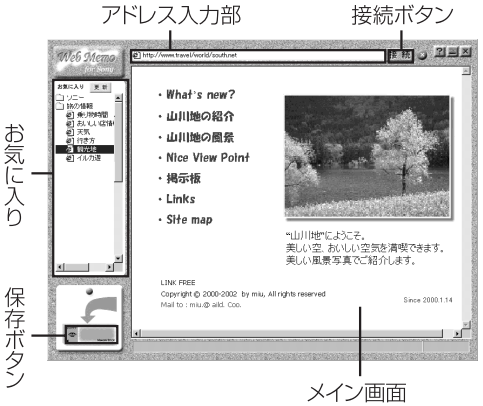
◎WebMemo for Sonyの画面にWebページを表示させて、Webページの情報を“メモリースティック”に書き込むことができます。
◎ネットワーク機能搭載のハンディカムを使えば、ハンディカム本体の液晶画面で、インターネットに接続せずに“メモリースティック”に書き込んだWebページの情報を閲覧することができます。

ご注意
◎ WebMemo for Sonyをご使用の際は、Microsoft Internet Explorer 5.0以上が必要です。
◎ WebMemo for Sonyはネットワーク機能搭載のハンディカムにのみ対応しています。

●WebMemo for Sonyを起動するには

①[スタート]
②[すべてのプログラム](Windows 98/98SE/Me/2000では[プログラム])
③[蔵衛門デジブック for Sony]
④[WebMemo for Sony]
の順に開くと、WebMemo for Sonyが起動します。

●Webページを“メモリースティック”に書き込むには



以下の手順に沿って、Webページを“メモリースティック”に書き込みます。

① **表示したいWebページのURLをアドレス入力部に入力して接続ボタンをクリックする、またはお気に入りから選ぶ。**
メイン画面にWebページが表示されます。
② **書き込みたいWebページをメイン画面に表示させる。**
③ **保存ボタンをクリックする。***
プレビュー画面が表示されます。
④ **プレビュー画面を確認後、取り込む場合は[OK]をクリックする。**
画面に表示されている内容が“メモリースティック”に書き込まれます。
⑤ **“メモリースティック”に確実に書き込まれているか、ハンディカムを使って確かめる。**

プレビュー画面

＊ページにフレームが設定されている場合は
「フレーム選択」画面が表示されます。書き込みたいフレームを選び、[OK]をクリックすると、選んだフレームのWebページが“メモリースティック”に書き込まれます。

ご注意
◎“メモリースティック”に取り込めるデータは、HTML、JPEG、GIF、PING、XBMのみです。プレビュー画面に表示できないデータは“メモリースティック”に書き込めません。
◎ HTMLの記述によっては“メモリースティック”に書き込めない場合があります。

WebMemo for Sonyのオンラインヘルプを見るには

画面右上の?をクリックしてください。オンラインヘルプの画面が表示されます。くわしい機能や操作方法について画面を見ながら調べることができます。

ご注意

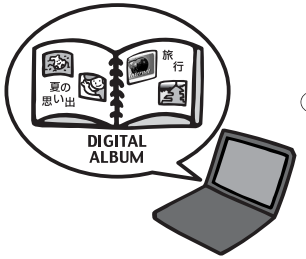
WebMemo for Sonyのオンラインヘルプは、蔵衛門9 デジブック for Sonyのオンラインヘルプとは別のものです。

WebMemo機能を使って こんな旅行スタイルも

① 旅行の計画を立てるなら、まずはインターネットで下調べ。WebMemo for Sonyを使って旅行先の情報を“メモリースティック”に書き込んだら、ネットワーク機能搭載のハンディカムと“メモリースティック”を持って、いざ出発!

② “メモリースティック”に書き込んだ情報は、ネットワーク機能搭載のハンディカムを使えばインターネットに接続しないで見られるので、旅行先でもとっても便利。

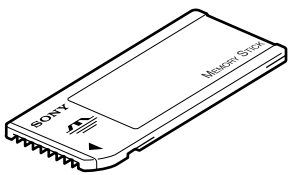
もちろんハンディカムで、お気に入りの映像をいっぱい撮っちゃいましょう!



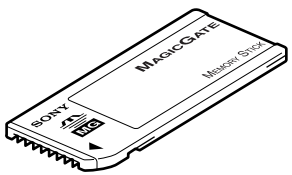
③ 旅行から帰ったら、ハンディカムに撮りためた映像をアルバムにまとめましょう。蔵衛門9 デジブック for Sonyなら、楽しい思い出を簡単操作で整理できます。

“メモリースティック” について

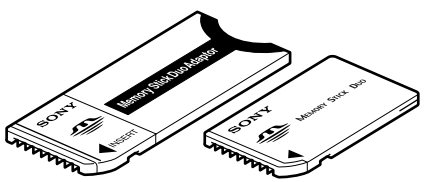
ご使用になれる “メモリースティック”



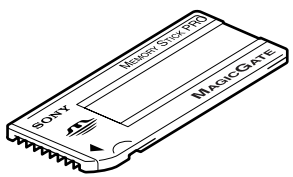
“メモリースティック”



“マジックゲート メモリースティック”
（“マジックゲート”は著作権を保護する技術です。）



“メモリースティック デュオ”



“メモリースティック PRO”

“マジックゲート メモリースティック”について

“マジックゲート メモリースティック”は、画像の記録用としてハンディカムで使うことができます。ただし、著作権で保護された音楽の記録・再生などの機能をハンディカムで使うことはできません。

“メモリースティック PRO”について

- “メモリースティック PRO”とは、“メモリースティック PRO”対応機器でのみお使いいただける著作権保護技術（“マジックゲート”）を搭載した“メモリースティック”です。
  ＊“マジックゲート”機能が必要なデータの記録／再生はできません。
- “メモリースティック PRO”対応ハンディカムでのみご使用になれます。
  ＊くわしくは、ご使用のハンディカムの取扱説明書をご覧ください。

“メモリースティック”を使うときは、以下の点にご注意ください。

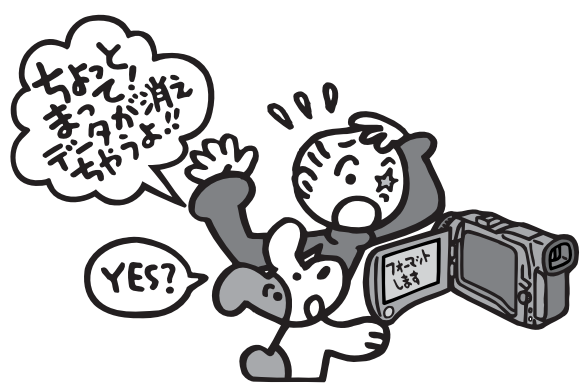
読み込み、書き込み中は“メモリースティック”を抜かないでください。データが壊れることがあります。

“メモリースティック デュオ”を使うときは、以下の点にご注意ください。

“メモリースティック デュオ”をお使いの場合は、必ず“メモリースティック デュオ”をメモリースティック デュオ アダプターに挿入してからお使いください。ご使用の際は、正しい挿入方向をご確認の上ご使用ください。メモリースティック デュオ アダプターに“メモリースティック デュオ”が装着されていない状態で、“メモリースティック”対応機器に挿入しないでください。このような使いかたをすると、機器に不具合が生じることがあります。

“メモリースティック”のフォーマット（初期化）とは？

“メモリースティック”に記録してあるデータをすべて消去することです。パソコンでフォーマットした“メモリースティック”については、ハンディカムでの動作を保証いたしません。“メモリースティック”対応機器で使用するときの互換性を保つために、ハンディカムなど、ご使用になる機器でフォーマットされることをおすすめします。



パソコンで“メモリースティック”を使うときは

“メモリースティック”に入っているデータを圧縮しないでください。圧縮されたデータはハンディカムで使用できなくなります。

故障かな？ と思ったら

症状	原因／対処
USBケーブルを使って画像を取り込めない。	USBドライバーをインストールする前にUSBケーブルを使ってハンディカムとパソコンをつないだ。 ➔ 正しく認識されなかったドライバーを削除してから、USBドライバーをもう一度インストールする。（削除するドライバーは、USBテープ画像が取り込めない場合（23～28ページ）と、“メモリースティック”の画像が取り込めない場合（35～37ページ）で異なります。）
	ハンディカムの電源を入れずにハンディカムとパソコンをつないだ。 ➔ ケーブルを抜きハンディカムの電源を入れてから、もう一度ケーブルでつなぐ。（15ページ）
	ハンディカムに“メモリースティック”がしっかりと挿入されていない。 ➔ “メモリースティック”の向きを確かめてハンディカムに挿入する。
	USBドライバーのインストール中にハンディカムの電源が切れた。 ➔ 電源スイッチを「切」にしてから、もう一度「ビデオ」にする。（撮影スタンバイ状態が3分または5分以上続くと、バッテリーの消耗を防ぎテープを保護するために自動的に電源が切れます。くわしくはお使いのハンディカムの取扱説明書をご覧ください。）
USBケーブルを使ってテープ画像が取り込めない。	ハンディカムの設定画面の「USBストリーム」が「入」になっていない。 ➔ 設定画面の「USBストリーム」を「入」にする。（15ページ）（くわしくはお使いのハンディカムの取扱説明書をご覧ください。）
	お使いのハンディカムにUSBストリーム機能がない。 ➔ テープ画像をいったん“メモリースティック”にコピーしてからパソコンに取り込んでください。（3ページ）

症状	原因／対処
USBケーブルを使ってテープ画像が取り込めない。	USBドライバーの機種選択を誤っている。 ➔ 誤ったドライバーを削除してから、USBドライバーをもう一度インストールする。（23～28ページ）
“メモリースティック”のアイコン（「Sony Memory Stick」または「リムーバブル ディスク」）が表示されない。	ハンディカムの電源が入っていない。 ➔ ハンディカムの電源スイッチを「メモリー／ネットワーク」にする。（32ページ）
	ハンディカムに“メモリースティック”が挿入されていない。 ➔ “メモリースティック”の向きを確かめて、ハンディカムに挿入する。（32ページ）
	1台のパソコンに2台以上のUSB機器を接続している。 ➔ 正しくつなぐ。（17ページ）
	電源スイッチが「メモリー／ネットワーク」のときメニューの「USB接続」が「PTP」になっている。 ➔ 「標準」にする。（32ページ）
PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを使用中にエラーメッセージが出る。	PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを終了せずに、ハンディカムの電源スイッチを切り換えた。 ➔ ハンディカムの電源スイッチの切り換えは、必ずPIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sonyを終了させた状態で行ってください。

主な仕様

USBドライバー

＜Windows＞

- 対応OS：Microsoft Windows 98 / Windows 98SE / Windows 2000 Professional / Windows Millennium Edition / Windows XP Home Edition/XP Professional
  上記のOSが工場出荷時にインストールされていることが必要です。
* 上記のOS内でもアップグレードした場合は動作保証いたしません。
- CPU：MMX Pentium 200MHz以上
- その他必要な装置：USB端子標準装備、CD-ROMドライブ
* "メモリースティック" 内の動画再生には、Windows Media Playerがインストールされていることが必要です。

＜Macintosh＞

- 対応OS：Mac OS 8.5.1 / 8.6 / 9.0 / 9.1 / 9.2 / Mac OS X（v10.0/v10.1/v10.2）が工場出荷時にインストールされているMacintosh
* ただし、Mac OS 8.6が工場出荷時にインストールされている "iBook"、"Power Mac G4"、"CD-ROMドライブがスロットローディングのiMac" はMac OS 9.0/9.1にアップデートしてご使用ください。
- その他必要な装置：USB端子標準装備、CD-ROMドライブ
* "メモリースティック" 内の動画再生には、QuickTime 3以降が必要です。
* Mac OS 9.1 / 9.2 / Mac OS X（v10.0/v10.1/v10.2）ではUSBドライバー（CD-ROM）のインストールは必要ありません。

PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for Sony

* USBストリーミング機能による画像取り込みはWindows 98 / Macintoshに対応しておりません。
* PIXELA ImageMixer Ver.1.5 for SonyはMac OS Xに対応しておりません。

＜Windows＞

- 対応OS：Microsoft Windows 98 / Windows 98SE / Windows 2000 Professional / Windows Millennium Edition / Windows XP Home Edition/XP Professional
- CPU：MMX Pentium 200MHz以上（USBストリーミング機能より映像を入力する場合はPentiumⅢ 500MHz以上（PentiumⅢ 800MHz以上を推奨））
- 必要なソフトウェア：DirectX 8.0a以降（DirectXテクノロジに対応しておりますので、ご使用の際はDirectXが組み込まれている必要があります）
- メモリー：64MB以上（128MB以上を推奨）
- ハードディスク：インストールに必要なディスク容量：約250MB / 推奨するハードディスクの空き容量：1GB以上（編集する画像ファイルサイズにより異なります（ビデオCDイメージを作成する場合は、作成するディスクの3倍以上の空き容量が必要です））
- ディスプレイ：4MBのVRAMを搭載したビデオカード、解像度800×600ドット以上、16ビットハイカラー以上（65000色以上）、DirectDrawドライバー対応
- サウンドカード：16ビットステレオサウンドカードおよびスピーカー
- その他必要な装置：USB端子標準装備、CD-ROMドライブ
* ビデオCD作成時には、CD-Rドライブが必要です。
* Windows 98/98SEは、i.LINK（IEEE1394）接続による映像取り込みには対応しておりません。
* MICROMVのi.LINK（IEEE1394）接続による映像取り込みには対応しておりません。

＜Macintosh＞

- 対応OS：Mac OS 8.5.1 / 8.6 / 9.0 / 9.1 / 9.2（Mac OS X（v10.0/v10.1/v10.2）には対応していません。ビデオCDを作成する場合は、Mac OS 8.6以降が必要です）
- メモリー：96MB以上（128MB以上を推奨）
- 必要なソフトウェア：QuickTime 4以降が動作する環境
- ハードディスク：インストールに必要なディスク容量：約200MB / 推奨するハードディスクの空き容量：1GB以上（編集する画像ファイルサイズにより異なります（ビデオCDイメージを作成する場合は、作成するディスクの3倍以上の空き容量が必要です））
- ディスプレイ：解像度800×600ドット以上、32000色以上
- その他必要な装置：CD-ROMドライブ
* ビデオCDを作成するには、記録デバイスやライティングソフト「Toast」（Roxio社）が動作する環境が別途必要です。
* Mac OSは、i.LINK（IEEE1394）接続による映像取り込みには対応しておりません。
* Image TransferはMacintoshには対応しておりません。

蔵衛門9 デジブック for Sony

- 対応OS：Microsoft Windows 98 / Windows 98SE / Windows 2000 Professional / Windows Millennium Edition / Windows XP Home Edition/XP Professional
- CPU：MMX Pentium 233MHz以上（NEC PC-9801/9821シリーズは動作対象外です）
- 必要なソフトウェア：Internet Explorer 4.0以上（WebMemo機能使用時はInternet Explorer 5.0以上が必要）
- メモリー：32MB以上（64MB以上を推奨）
- ハードディスク：25MB以上の空き容量
- ディスプレイ：解像度800×600ドット以上、16ビットハイカラー以上
- その他必要な装置：CD-ROMドライブ、WAVEファイルの再生可能なサウンドボードをご使用になれば、録音・再生が可能（マイク・スピーカーが必要）

"Memory Stick"（"メモリースティック"）、"MagicGate Memory Stick"（"マジックゲート メモリースティック"）、"Memory Stick Duo"（"メモリースティック デュオ"）、"Memory Stick PRO"（"メモリースティック PRO"）、および MEMORY STICK はソニー株式会社の商標です。
i.LINKとはIEEE1394-1395仕様およびその拡張仕様技術を意味し、ソニーの商標です。
Microsoft、Windows、Windows MediaはMicrosoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Macintosh、iMac、Mac OS、QuickTimeはApple Computer, Inc.の商標です。
QuickTimeおよびQuickTimeロゴは、ライセンスに基づいて使用される商標です。
QuickTimeは、米国およびその他の国々で登録された商標です。
MMX、PentiumはIntel Corporationの登録商標または商標です。
Copyright© TriWorks Corp. Japan All rights reserved.
「蔵衛門9 デジブック for Sony」は株式会社トリワークスの「蔵衛門9 デジブック」をカスタマイズした製品です。

その他の各社名および各商品名は各社の登録商標または商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

アフターサービス

調子が悪いときは…

まずチェックを

この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

デジタルイメージングカスタマーサポートのホームページのご案内

デジタルハンディカムとパソコンの接続方法や、最新サポート情報をご案内するホームページです。ぜひご覧ください。

http://www.sony.co.jp/support-di/

それでも具合の悪いときは

テクニカルインフォメーションセンター（この取扱説明書の裏表紙をご参照ください）にご相談ください。

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型式：DPCK-US20A
- 故障の状態：できるだけくわしく
- 購入年月日
- ご使用環境：ご使用のパソコンの機種名
  OSのバージョン
  メモリー容量
  ハードディスクなどの容量
  一緒にお使いのアプリケーションソフトウェア名